

**学校法人 筑紫海学園**  
**香椎幼稚園**  
 〒813 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3  
 TEL 092-681-3320  
**つくしみ山荘**  
 〒879-49 大分県玖珠郡九重町湯坪柳釣1585-9  
 TEL・FAX 09737-9-3408

# 筑紫海会報

発行者 **福岡女子大学同窓会 筑紫海会**  
 発行所 〒813 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3  
 香椎幼稚園内  
 TEL・FAX (092) 671-6360  
 振替口座01780-7-26212  
 印刷 凸版印刷株式会社

## さらなる発展へ

### 第七代会長に森永泰子さん

会長に就任して  
 森永 泰子(専24数)



私は平成九年五月二十五日に開催された同窓会総会で会長に選出されました。母校で長い間、教育・研究に携わってきた私には、その間に培われた大学や同窓生の方達とのいろいろな交流があります。それをいかに、微力ではありますが同窓会と大学の発展にお役に立てるならばと考え、会長をお引き受け致しました。退任された岡崎前会長は、五年間にわたって会長をつ

とめられました。平成四年のご就任後、早速、理事会を組織化(総務・組織・広報・事業)大学問題(七十年記念事業)で、女専・活動活動を円滑・活性化されました。また、平成六年には、筑紫海会創立七十年記念事業を発足されました。平成八年十一月の記念式典・祝賀会、平成九年四月の記念誌発行まで二年余りにわたる大事業を県・大学・会員の皆様のご支援のもとに見事に成し遂げられました。また女性生涯学習資料室が今年度から生涯学習研究センターと名称を変更し、新たに多角的視野のもとに(内容の例)女性学・高齢社会・国際交流)活動を始めておられます。大学の充実発展をおよごび申しあげると共に、同窓会として、センター主催の公開講座も、

### 大学院 英文学博士課程設置

平成五年開学した大学院は修士課程から、さらに博士課程が設置され、平成九年四月スタートした。

皆様の母校福岡女子大学が、ここ数年間において大きな発展を遂げたことにつきましては、すでに本誌上などを通じて、ご承知のことと存じます。また、今後の更なる充実をめざした「中期構想」については、徳本鎮学長が本誌前号に記されているとおりであります。その中期構想のひとつである文学部新学科の計画案について、以下に報告させていただきます。

今、全国の国公私立大学は、「大学生生き残り」を賭けて躍起になっています。十八歳人口の漸減という事態を背景に、社会の変化に

座などに、多くの会員の参加をお願いするなど支援をしていきたいと考えています。七十年記念事業では、「生き方・考え方」調査にコンピュータを導入しました。今後このコンピュータの活用方法の調査から現在まで、会員の調査・研究したいと考えています。

私は、この度、香椎幼稚園として発展しています。つくしみ山荘は昭和五十二年に開館し、今年開館二十周年を迎えました。山荘もまた皆様のご支援により着実な歩みを進めています。本年は二十周年を記念して、同窓会と筑紫海学園では、山荘で理事会を行うことにいたしました。

### いつくしみの心に支えられて

前会長 岡崎 ユウ(専22数)

会員の皆様の温かいお励ましとお力添えを得、無事会長を務めさせて頂きました。このことを、心より感謝申し上げます。

徳本学長初め諸先生・事務局の皆様、在任中に賜りました御交誼に対し、お礼申し上げます。

総会が終わって、緑いっばいの庭を眺めながら、ゆったりとした気分の中で在任中の時の流れを思い出しています。

大学院設置・人間環境学部への改組という大学の充実・発展の節目に出会えた喜び。

役員理事が組織化された

ながら、同時にまた、急速に進みつつある国際化・情報化・高齢化の時代の展開を考慮に入れつつ、新学科「国際人文学科」(仮称)の構想が練り上げられました。一時代に即応した総合的な

1 グローバルな視点から人間・文化・社会に関する学際的な教育・研究

2 国際実務担当者の養成を視野に入れた、社会科学分野を取り込む実学志向のカリキュラム

3 福岡という地域的特色を考慮したアジア重視のカリキュラム

4 国際化社会に対応した実践的な外国語教育

5 外国人留学生の積極的な受け入れによる学内における国際交流の推進

6 女性の時代(二十一世紀)をにらんだジェンダー学を視野に入れた教育・研究

### 福岡女子大学文学部の新学科構想

福岡女子大学文学部長 恒 吉良隆



ところで、ご存じのとおり、福岡女子大学文学部(昭和二十九年設置)の学科構成は、同二十五年(一九五〇年)に学芸学部として開設されて以来ほぼ半世紀、その多くが教職に就くか家事に従事した状況と異なり、今の学生たちの就職先は、まさに万般の分野にわたっています。

このような現状を踏まえ

信頼されている幼稚園の大切さを感じました。井波園長初め先生方の御努力に感謝申し上げます。

春の学生ツアー・秋の同窓生ツアーで、学生・各年代の会員との話題の豊かさを味わった山の家も大切な財産です。

新会長として、平成六年まで母校の家政学部教授として在職され、同窓会の常任理事を務められた森永さんには会長のバトンをお渡ししました。筑紫海会の充実発展のための御活躍をお祈り申し上げます。

これからも心のふるさととしていつくしみの心をもち、筑紫海会の発展を見守り寄り添ってまいりたいと存じます。

ありがとうございました。

### 波紋

▼高校家庭科が男女共に必修になった。私の勤める高校でも今春初めて男子生徒を送り出した。▼この男子必修に至る経緯は、74年高校の家庭一般が女子生徒のみ必修になったこと、参議院議員であった故市川房枝さんが「男女の役割分担の固定化はおかしい」と男女共修を進める活動のはじまりに在る。教育面での国際的な機運、85年の「女子差別撤廃条約」の批准が共修への道をおし展げ、こうして89年文部省の新学期指導要領に盛り込まれ、94年から男女必修の教科となった。▼先生DH Aを撰ると頭ようなると? 「推薦入試の労働をテーマにした小論文をみて」「僕の家は母と二人だから...」これらが日常の生徒との交流の一面である。食・衣・住の知識・家庭経営・消費・環境など生活を表現する文章作成は小論文の練習にもつていい。消費問題もクレジッタカードの知識を中心に多様な消費形態を学習する。

▼基本理念は、世界の家族の「平等・啓発・平和」であり、男女の共生の達成である。現代の価値観の限らない拡散の中で、若者はこの学習によって正しい生活に対するアイデンティティを確立することだろう。

▼私は目線を高校生に合わせながら人間としての相互の信頼と、未来への夢を語りかけている。生徒には浅薄多様な情報に流されることなく、知識の集積と実践を呼びかける。▼入学したころは子供っぽかった生徒が、これからの男女共生の社会へむけて飛び立っていく姿に目を細めながらこれからの家庭教育を模索している。坂下 静枝(大4生)

### 平成10年度 筑紫海会総会予告

日時 平成10年5月31日(日曜日) 11時  
 会場 ホテルステーションプラザ  
 (博多駅前朝日ビル)  
 会費 6,000円  
 当番 女専23、24  
 大学13、14、35、36、44回生

### 追悼 石本キミ先生

梶原 悦子 (大10英)

先生は平成9年4月26日、多摩川の上流、羽村の御自宅で、御家族に看とられ静かに天に召されました。享年88歳でした。

先生は昭和25年から50年まで英文科の教授として在職なさり、私共10回生が入学した頃、50歳を少し過ぎ

ておられ、その生き方からくる内実の豊かさと美しさに満ちておられました。御家庭では二人のお子様、ご

病弱な御夫君(当時九大ドイツ語教授)、画家のお舅様に心を尽くされ、その上で

英文学という御自身の世界を大切に、たおやかに凛として美しく、そのお姿は新しい女性としての生き方を模索していた多くの若き

と御一緒に楽しまれたり、又私共10回生のアメリカで

その当時はまさに先駆的なことだったと思います。御主人が亡くなられ、御

長男(ICIU教授)の住む東京に移られてからは、ロンドンの英文学会に出られたり、新宿グロリア座のシ

ェイクスピア劇を丸田先生と御一緒に楽しまれたり、又私共10回生のアメリカで

### 先生との縁を偲んで

中原 折尾 (大3英)

もご姉妹のように、私たちは師弟の絆を越えて母と娘のように時間の経つのも忘れておしゃべりをし、後で先生がお疲れになったのはと心配をしたものでした。

二十五年前、転勤で引越した先が先生のお宅のすぐ近くの筑紫丘で、その頃、先生は女子大を退官なさり、私は二年後又東京に転勤になり、今度はご主人様をお亡くしになった先生が東京の羽村にお住まいのご長男の所へお出でになりました。

偶然にも私の住む練馬区関町に先生のご次男ご一家や奥田元学長、先生のお友達が

お住まいで、先生が奥田先生やお友達をお訪ねになる時はお供をしたりしてお目にかかる機会に恵まれました。

学生時代、先生はいつもキリッとしていらして、あ

のクラス会の折の御指導や、昭和63年度関東支部総会で同級生の郡司さん(イリノイ大教授)の記念講演の折

応援にかけつけて下さった

り、先生と福岡YWCA緑林への一泊旅行など思い出はつきません。

女子大のYWCAサークル(当時先生が顧問。後に福岡YWCA会長を何期もなさる)に入部以来今日まで永きに亘って親しくして

戴き、多くの事をお教え下さった先生、母のようにお慕いしてきた先生、いずれの日にか又、天にてお会いする時、この先の私の歩みを先生に愛でていただけた

よう、心して日々励みたいと念じつつ、衷心より御冥福をお祈りいたします。

七月末、亡父の法要で帰省の折、大塚さん(大5英)と大橋の先生の元にお住まいを訪ねてみますと、あの緑豊かなお宅のすぐの後はコンクリートで固められていらした椎の大樹(小鳥たちがねぐらを作り、上り坂の道を行く人たちにやさしい影を落とし、秋には私の子供たちが一杯の椎の実をいただいて、炒って食べた)もなくなっていました。

あ、あの椎の木はきつと、天国で大きな枝をあげ、先生ご夫妻をお慰めしていることでしょうか、話しなが

ら大橋を後にしました。もし出来ることなら天国からのメッセージをいただきたいものでございます。

## 知的好奇心の持続を

### —生涯学習へのお誘い—

### 母校の生涯学習研究センターを利用なさいませんか

生涯学習研究センター長 吉崎 邦子(大11英)

1985年に設置された女性生涯教育資料室は、女性にかかわる生活・文化に関する資料を提供するとともに、地域に開かれた大学の窓口として公開セミナーや講演会などを開催し、11年間地域の方々に親しまれてきましたが、今年(1997)「生涯学習研究センター」と名称を改めました。福岡女子大学が地域社会の生涯学習の要望に一層応えていこうと、決意を新たにした名称変更です。

今年度のセンターのプログラムをご紹介しますと、春季には「国際化と共生社会～差異を尊重して共に生きる～」を、5月21日から7月9日まで8週間にわたって開催しました。これは、学部の総合科目「国際化と異文化理解」の講師と回数の一部変更したものです。

秋には、高齢者の食生活、住居、そして官と民の高齢化社会への取り組み等についての実践講座「高齢化社会の諸問題を考える」を開催します。これは9月25日から10月9日までの3週間ですが、1回に2講義ずつ計6講義の講座です。

また、11月8日(大学祭初日)に、今年6月、国会で可決・成立した雇用機会均等法改正についてのシンポジウムを大学祭実行委員会との共催で行います。

このように生涯学習研究センターは、生涯学習と女性学の調査・研究を行うとともに、多様な中身の公開講座や講演会などの教育プログラムを実施していますので、同窓生のみならず、たまには大学に足を運んでみませんか。公開講座に出席する前に、学食でセルフ・サービスの安くておいしい昼食を召し上がってはいかがでしょうか。だいたい春と秋には講座を開催していますので、センター(092-661-2411-533)にお問い合わせください。

それから、皆様のなかで、専門書または文学作品等を出版された方は、センターにご寄贈願えませんでしょうか。センターでは同窓生と地域の女性の研究や作品を「女性の業績」として重点的に収集していきたいと考えています。

センターが名称だけでなく、教員、施設、設備など、実質を伴った生涯学習研究センターに発展していくためには、さらなる実績作りが必要となりますので、講座等へのご出席・ご協力をお願いいたします。

### 公開講座に学ぶ

中田 保子(大11英)

女性生涯教育資料室設立当時は子育て、転勤、親の世話でなかなか思い立つことができませんでしたが、同期の吉崎さんが室長になられたのを機会に受講するようになりました。

市政だよりにあった「知的好奇心を刺激する」という受講生募集のキャッチフレーズはとても印象的です。私自身の講座に出て、帰るときはいつも新しい何かを見聞きしてなんだか得したような、ちょっと物知りになったよう

な嬉しい気分になります。

母校でまた学べるということは気分的にとっても楽で若返ります。学生食堂で食事をするとき、辞書を引いたりおしゃべりをしたりしている学生さんを見て私も20歳代の学生にもどった気分になり、また息子しかいない私には娘がいたらこんな華やいだ雰囲気になるのかとウキウキした気分も味わっています。

「国際協力と地球環境の危機」の講座を聞きながら、(新聞にはよく載っていることなのに)地球温暖化防止・オゾン層の破壊・リサイクル問題等々、一人ひとりが本気で考えないといけない所にきているとヒシヒシと感じました。

筑紫女学園主催の「自然を守るシンポジウム」のポスターを見て一人で出かけたこともあります。市が家の前の溜池を親水公園として整備する話が持ち上がっているときでした。たくさんの鳥が来、植物が繁り、湧水があり、カジカが鳴くような生態系を壊したくありませんでした。

いい出会いがありました。野鳥の会の方や、地域の皆様のお力で池を守る会ができ、できるだけ自然を残して整備されることになったのです。法律に関する講座もいつも興味深く聞いています。今回は年配の男性の方が目立ち、まさに地域に根づいた生涯学習という感じがしました。

これからも、少々遠くても、また他大学であっても都合がつか次第、元気であれば「生涯学習」と思い、出かけたと思っています。



福岡女子大学附属図書館  
生涯学習研究センター

### 1997年度の公開講座

春季—「国際化と共生社会  
～差異を尊重して共に生きる～」

1	5月21日(水)	漢字文化圏と民族性 ～中国・韓国との比較において～ 福岡女子大学教授 正田啓佑
2	5月28日(水)	ユダヤ人の歴史と「国際化」の問題 福岡女子大学教授 恒吉良隆
3	6月4日(水)	国際協力と地球環境の危機 国際協力事業団九州国際センター所長 表 伸一郎
4	6月11日(水)	60年代アメリカ ～文化的変動の時代～ 福岡女子大学教授 馬場弘利
5	6月18日(水)	国際社会とビジネス文化 九州産業大学教授 内山 隆
6	6月25日(水)	国際化と人権 ～多様性との共存～ 福岡アメリカンセンター副館長 花田早苗
7	7月2日(水)	日本の法と外国人 福岡国際法律事務所弁護士 宇治野みさゑ
8	7月9日(水)	「国際化と共生社会」とはどんな問題か 福岡女子大学助教授 岡崎 敦

### 秋季—「高齢化社会の諸問題を考える」

1	9月25日(木)	自立した高齢者の生活を考える ・市町村の取り組みと問題点 在宅ケアの現状 福岡市東保健所 所長 押領司文健 ・地域で支える高齢者の生活 民間団体の取り組み 高齢化社会をよくなる北九州女性の会代表 富安兆子
2	10月2日(木)	食生活と高齢者の健康を考える ・食生活と健康(長寿) 中村学園大学教授 城田知子 ・老化防止食品 福岡女子大学教授 長 修司
3	10月9日(木)	健康で快適な住環境を考える ・快適な冷暖房と高齢者 九州芸術工科大学教授 梶原 裕 ・家庭内安全と高齢者(特に浴室を中心して) 福岡女子大学教授 大中忠勝

# 「出島」にこだわる郷土愛を エネルギーに

## 阿野史子さん(大18英)



### 素晴らしき仲間たち

長崎の八月は、平和を願う人々の思いを伝え通わすさまざまな行事や集いが続きます。八月九日の原爆投下日前後、「ピースウィーク」の今年の目玉は、浦上天主堂を会場に「地球歌の日in長崎」。草野仁氏、市川森一氏、佐藤陽子氏を招いて二日間千名の入場者が

感銘にひたりました。

企画運営されたのが、阿野史子さん。ここ長崎で種々のイベントを数多く手掛けてこられ、主役として、陰の仕掛人として、選挙から留学生のアルバイト探しまで多岐多様な場に出没する「快女」として知られています。

女子大卒業後、国会議員秘書として国会を仕事場にしておられました。秘書仲間の男性と結婚、双子の男児をもうけたあと、夫であった方とは離別し、帰郷されています。

外国とかかわりの深い長崎の歴史を象徴する「出島」は彼女にとって父祖伝来の地であり、生まれ育ったこの地で一九八六年、ペンション「出島の木」を開業、母上の助けをかりてきりもりされています。本業はペンションの女主人なのです。



地球歌の日in長崎

文化の研究者や市民運動活動家等、多士済々の集まることのできたので、これらの人達を動かして構想が具体化されていきました。当初、反抗心の希薄な従順な長崎人の気質にはそれがわかない、むこうみずな企てだと批判もされましたが、市民十二万名の署名を得て市の決定をくつがえしたのです。この成功は長崎では画期的な出来事として、今も語りつがれています。

以来、行動力の人として知られる存在となりまして、「事柄の正当性から言えば当然の結果だ」というところもなげです。

昨年主催された「上海ジャズコンサート」。「旧香港上海銀行」が全面改装されて各種集会場として提供されるのをきっかけに、市民全体で楽しむ趣向の大パーティーでした。中国から演奏に来ていた六人編成の「上海オールドジャズバンド」のメンバーは六十歳から七十八歳までの方々が、戦前から演奏活動されている方もおられて、歴史の影で浮沈もあつたようですが、その熱き音色に皆ダンスを楽しみ、特に年配の方に大好評でした。

息子さん達も果敢とつづいていて、プライベートは水泳、テニスとスポーツに熱中しますが、ボーイフレンドと楽しむゴルフは「なかなか上達しなくて……」

スマートな垢抜けた生き方がハイカラ好きの長崎の人々に受け入れられ支持されるゆえんでしょう。しなやかに生きる美しき五十代はまもなく……。

# 「朝の来ない夜はない」 常に前向きに生きる人

## 安部秀子さん(専16家)



### きき書きで綴る

平成八年四月、春の叙職で、安部秀子さんが、教育功労者として、めでたく勲五等瑞宝賞を受けられた。

安部さんは大正十一年(一九二二)熊本生まれ。昭和十三年の四月、当時天神町の仮校舎の福岡女専に入学。体育部長であった安部さんは、女専名物のバレーボールのクラスマツチともなれば、室井教授(自慢の体操制服、デイベイデッドスカート(現在のキエロトスカート)に身を

固め、中衛センターとしてがんばり、すごいジャンプと腕力で点を稼ぎまくった。昭和十六年、海軍から依頼された軍艦旗作りの作業のため、卒業式は例年より遅い三月二十九日。戦前最後の卒業式である。

女専在学中に父君を亡くした安部さんは、卒業後、熊本県立松橋高女の教諭になり、その後、栃木県立第二高女の教諭として赴任した。母校の熊本県立第二高

女の校長が、友人の宇都宮第二高女の校長からの要請で、安部さんを推薦されたのだ。

昭和二十年七月初めの空襲で熊本の家は全焼し、家族の消息もつかぬままに、中旬には宇都宮市内も七割が焼野が原になる。当局の要請で、市内の中学校や女学校の生徒は宇都宮駅前前の焼け跡の整理をしていたある日、突然空襲警報が発令された。見ると、グラマン戦闘機の編隊が頭上にあつた。とつさに引率者の安部さんは、大谷石造りの倉の壁だけが焼け残って影を作っているのを見つめ、その短く狭い所に、生徒達を幾重にも重ねて伏せさせ、自

分も上からかぶさつた。その直後に機銃掃射の波状攻撃は始まった。恐怖のあまり泣きわめき、今にも逃げ出しそうな生徒の気配に「泣かないで! 動かないで!」と大声で叫びつづけた。この時、かなりの死傷者が出たが、奇跡的に一メートル巾くらいの影の中だけが無事であった。この安部さんの行動に対して県から表彰状と金一封が贈られた。異常な状況の中での素早い確かな判断と、日頃の統率力、指導力が生徒の生命を救ったのであつた。

敗戦後は熊本に帰り、甲佐、松橋、御船、第一と県立高校の教諭を勤め、昭和二十八年には県教育庁の指

導主事(家庭科)となる。昭和四十一年、天草本渡の志柿小学校の校長に就任。次に西合志南小学校校長、新設の大津町立若草養護学校の校長を経て、再び県の指導主事(特殊教育)となり、県立熊本養護学校校長に就任。昭和五十五年三月に退職、三十九年間の教職生活に終止符をうった。その間、文部省派遣沖縄教育

「泣かないで! 動かないで!」と大声で叫びつづけた。この時、かなりの死傷者が出たが、奇跡的に一メートル巾くらいの影の中だけが無事であった。この安部さんの行動に対して県から表彰状と金一封が贈られた。異常な状況の中での素早い確かな判断と、日頃の統率力、指導力が生徒の生命を救ったのであつた。



教え子とともに

「なでしこの系譜」題字はかな書道一葉会理事 古川節子さん(専13文)

取材 熊本支部 林葉子(専16家)

平成九年年度の「筑紫海会総会」の当番学年が廻つてくることになり、クラス委員として準備会等重ねてきました。今まで「つくしみ会会報」もあまり熱心に読んでいたわけでもなく、同窓会に対してそれ程協力的でなかったことを反省し、今度は自分でもできるだけの協力を借しめぬようにしようと思いました。

クラスの方々には福岡市とその近郊にお住まいの方にお願ひして、手分けしてお電話で勧誘を致しました。「総会」の講演が「料理研究家、空を飛ばす」という題目で村上祥子さんがなさるとのこと、同期生として喜ばしい限りでした。個人的にも親しい方もいらつしやうって彼女の魅力にひかれ、なつかしさに



大田11回

生は三年毎にクラス会をしようと思つて、第一回は大学時代の研修旅行の再現を思わせる奈良に集いましたが、第二回の今年は十一月八日、九日で「つくしみ山荘」に予定しています。東京在住の方は里帰りも兼ねられる方もあるやに何って、地元の方以上の意義深いものがあろうと察することです。第一回と同様にきつと楽しい集いになるだろうと今から心ふくらませています。

宮本宣子(大11回)

# 「平成九年度総会」の 当番学年として

ザイトもコピーもなかなかでもうこれ以上何もうらないということ、同じホテルのロビーで話が盛り上がる。特にお姑さんの老化によるお世話の苦労話は私達の将来も見据えて身につまされることでした。しかも大学時代のままの人柄と明るさで、中には三十三年振りに会った人もいのに、いわゆる本音で話し合える雰囲気は何とも得難いものであります。決して何もかもが順風満帆であることにはないのに、それこそ万障繰り合わせて参加できた者同士の喜びと幸せ、話すことよって癒され励まされ何か希望と元気をもち帰れるとお互い思い遣ることもできたのです。



